

JAICOH NEWS LETTER

第41号 2003年7月1日

歯科保健医療国際協力協議会

Japan Association of International Cooperation for Oral Health

事務局：〒341-0003 埼玉県三郷市彦成 3-86 TEL&FAX：048-957-2286

発行：深井穂博 編集：沼口麗子 現会員数：245名

巻頭言

インドでの生活から得たもの

KADVO専務理事 河野伸二郎

私は小学校高学年の二年間、インドのカルカッタで過ごしました。昭和四十一、二年のことです。極端な貧富の差を生活の間近で体験することとなりました。

私は運転手付きの車で移動し、一方では道端で多くの人が亡くなっていました。カトリック系の男子校に通い、イギリス人の家庭教師に教育を受けた私は、多くのことを学び経験しました。

このカルカッタでの二年間は、後



本会三宅公雄会長と共に、学童の口腔内健診



私たちが口腔口蓋裂チームを歓迎してくれた
ネグロス島ドゥマゲッティ市

私の人生に多大な影響を与え、今日かくある私を形作りました。かつて同じカルカッタのカトリック系女子校の校長先生が故マザー・テレサ女史であったことは後になって知りました。

歯科大を卒業後、何か途上国で役に立てることがないかと思っていた時、大学の先輩にフィリピンでのボランティア活動に誘われました。それがKADVOの第四回のミッションでした。

以後十五年、毎年治療器材の充実とともに、活動の内容も幅が広がりました。歯科治療だけでなく、現地小学校での予防教育や、歯科衛生士によるフッ素洗口事業も既に三年が

経過しました。

小学校での口腔内診査の折、約1%の学童に口腔口蓋裂が見つかったのをきっかけに、大学の専門家らの協力を得て、口腔口蓋裂手術プロジェクトを立ち上げました。

現在までに、既に三十名近くの患者に対し手術を行い、みな経過は良好です。本人のみならず親御さんたちの喜びの笑顔に接し、私のライフワークに出会った思いです。

フィリピンでの手術に際しては、短期医療許可の取得に苦労しました。幸い現地での素晴らしいカウンターパートの方々のおかげで許可がおりました。

今後は現在の事業の充実と、数年以内に東ティモールの学生にフィリピンで医療教育を受けさせることを実現したいと思っています。

かわのしんじろうマ昭和二十九年生まれ、四十八歳。昭和五十二年慶應義塾大学工学部卒業。サラリーマンとなるが一年で退社。歯科の道へ。昭和六十年神奈川歯科大学卒。昭和六十二年よりボランティア活動をスタート。現在KADVO専務理事、横浜市歯科医師会専務理事、横浜市都筑区開業。多忙にて未だ独身。

緊急報告

SARSあれこれ北京模様

(八月第一週時点)

JAICOH理事 田中健一

私が滞在する北京には、SARS問題が起こる前は、大使館未登録者も含めて、一万五千〜二万人の日本人が滞在していました。しかし、このSARS騒ぎで大部分の日本人は帰国し、現在はわずか二千人がこの都に生活しています。

日本では、「中国は危険」というような報道ばかり続いているようですが実は必ずしもそうではないのです。私の滞在中のマンションでは先日ピア・パーティが開催され、日本人滞在者も含めて三〇名程度集まりました。いくつか現地日本人の生の声を拾ったので紹介します。

▽新聞報道は甘い、現実に起こっていることを捕捉していない▽SARSにかこつけて中国への屈託した思いをぶつけているのではないかと▽ぜひ自分で見たものを日本で伝えてよ、オレたちこんなに元気だよ、と。▽北京にも危ない所と安全な所がある、しかし日本では我々を「感染病棟に住んでいる日本人」としかみてくれない。残念だ：ビールが進むに連れ、

皆雄弁になり始めます。記憶に残るのはNさんの次の言葉です。「こんな時に北京にいる者は英雄だ、しかし、帰国すればバイ菌だ」。

では実際の北京市内はどうなっているのでしょうか？ 意外かもしれませんが、マスクを着用している市民が少なく、ざっと見渡しても一割もいません。バスの中でやっと一割、混んでくると二〜三割程度です。公園等でもいつもと変わらない光景に戻っていました。

北京最大の繁華街である王府井ではさすがに静かでしたが、これは観光客の落ち込みによるものでしょう。街は概ね落ち着きだしているというのが私の受けた印象です。これはWHOの見解とか政府の発表とかではなく、北京市民の有する口コミの情報に市民が反応したものだと思います。現に私がよく買い物をする北京市民向け市場ではいつもの混雑でした。

しかし、SARS禍の傷跡も町中至る所に見られます。コンサートなどはありませんし、カラオケ店は一切営業していません。私が常連となっている食堂も閉まっています。そして、至る所に「SARSと戦う」とか「白衣の天使」という赤い垂れ幕が掛かっています。

大学はシャットアウトされ、IDがないと構内に入れませんし、学生は外出が禁止されています。大きな本屋では入るにあたりセンサーによる体温検査が義務付けられています。マスクは五元(七五円)もします。

このような中、私が関係している診療所を訪れる患者数は激減しています。しかし一日も休むことなく診療をしています。米国資本の診療所では医師がこの騒ぎで帰国したことからすると、中国社会において日本人の医療に対する考え方(一人でも日本人が滞在するのなら診療は続ける)は示すことができたと考えています。

翻って日本の医療界はどうでしょうか？ 台湾、香港、中国から帰国した人間は一〇日経過してから治療をする、という紋切り型の受入れ体制だけのように思えます。どうにか、相談だけでも快く受けてくれるような組織が必要だと思えます。リスクは皆さんが思っているより格段に小さいのです。

たなかけんいち(中国・北京朝陽天衛診療所)▽中国での診療の他、日本国内での講演や各国の調査など、行ったり来たり生活です

JAICOH NEWS LETTERは、下記の名社のご協力を得て作成されております

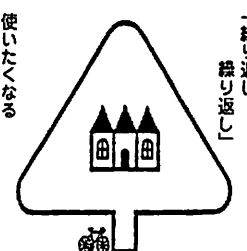
11か国語対訳 歯科診療会話集
田中けんいち

1ページ1会話文とし、約370の会話範囲に「英語」「インドネシア語」「中国語」「ポルトガル語」「タイ語」「韓国語」「アラビア語」「スペイン語」「ベトナム語」「ミャンマー語」「シンハラ語」の訳をつけました。

●A5判/414P ●定価(本株3,000円+税) ●送料340円

財団法人 口腔保健協会
TEL: 03-3947-8301 FAX: 03-3947-8073

使いたくなる ホームケア歯ブラシ



「毎日、毎日……」
「繰り返し、繰り返し」

(ホームケア)歯ブラシ 0120-118418
株式会社 永山 0120-648581

「GC」
はじめての
コンポジット直接充填!
はじめての1液性セルフ
エッチングプライマー!

ユニファルF ■長期的なフッ素の放出。
ピタジェド9色+A03. CV.

ユニファルボンド
■湿和不変、高便2ステップ。
■接着性モノマー「4-MET」による優れた接着性。

株式会社 ジーシー
DICフリーダイヤル 0120-416480

From member

「パール」(パール) Co.

JAICOH 会員

宇野公男

私は現在国立療養所多磨全生園に勤務しているが、ここは主にハンセン病(らい病)を対象とした療養所である。早いもので平成三年に「らい予防法」が廃止されてから十年が経過した。

当園は明治四十二年に東京府立として設立されたが、当時ハンセン病患者は五万人とも十万人とも言われていた。江戸幕府により結ばれた不平等条約を解消したい明治政府は、在日外国人に「町にらい患者が浮浪している日本は後進国である」と言われなかったために、渋沢栄一氏が中心となり、今で言う難民キャンプのように収容所を設置し、医食住(医であつて衣ではない)を供給した。戦中においても、患者が飢えのために逃亡することを恐れて優先的に物資が供給されたこともあった。以後患者自治会等の要求によりその処遇は時代と共に改善され、療養所内に居住していればすべての経費は無料となっており、更に障害者手帳一級相

当の入所者給与金が支給されている。

現在日本の患者数は約四千名であるが、昔は、感染源を断ちたいという考えにより、強制的に患者を収容した。一度入所したら生涯出ることできないと言われるが、実際にはかなりの方が退所している。らい菌に有効な化学療法が始まったのは昭和二十二年からであるが、それ以前でも、漢方薬(大風子油など)、栄養状態や衛生状態の改善などによりらい菌の検出が陰性になれば退所している。定員が限られていたためむしろ軽快者を退所させなければ、より重症者を収容することができなかったのである。しかしながら、社会的偏見のため退所者については明らかにならず隠されることが一般的であった。さららい菌の感染力は弱いにもかかわらず、公衆衛生上感染源として排除している方の退所および隔離といわれ、裁判となり、国の敗訴が決定した。

それ以後入所者は自由に退所できることになったが、平成三年以降退所した方はわずかである。療養所内での医療は健康保険の適応にはならず、健康保険料や介護保険料を納める必要が無いため、健康保険証を持

っていない方がほとんどであり、退所すれば生活保護に準じた退所者給与金はあるが、医食住および介護にかかる経費は自己負担となる。また退所しても引き取る家族がいなくても多い。このような事情により、高齢になってから退所できる方は限られており、むしろ以前退所した方が高齢や障害による生活困難のため再入所を希望するといったケースも多くなっている。

ハンセン療養所はいつかは廃止されるが、それは入所者が死に絶えることを意味している。以前災害医療研修で難民キャンプの運営について学んだことがあるが、WHOや国際赤十字の講師から「期間とゴールを設定しなければ、依存のため難民の社会復帰を妨げてしまう」と教わった。日本のハンセン対策はまさに依存と社会的ハードルの高さにより入所者の社会復帰を妨げた一例である。難民キャンプであろうとハンセン療養所であろうと入所者が安心して退所できる環境を整えば、自然と解消される。国際協力においても特定のグループに依存を植え付けるのではなく、地域全体のレベルを向上させる真の協力のためにはどうしたらよいか、考えるべき問題は多い。

JAICOH NEWS LETTERは、下記の各社のご協力を得て作成されております

**世界の
歯科医療に貢献する**

歯は幸せへの序章

きれいにそろった歯は、まさに健康へのゲートであり、幸福のシンボルです。いつになっても、さわやかな笑顔で人生を楽しく過ごしていただきたい。歯科医療に関わるものとして、松風の究極の目標はそこにあります。

株式会社 松風

〒107-0064 東京都千代田区神田1-14-13 松風デンタルビル
TEL:03-219-2571 FAX:03-3215-0707 <http://www.dental-diamond.co.jp>

むし歯の新しい処置と予防 全4巻

監修 長崎大学歯学部 飯島洋一

I.むし歯ってどうしてできるの?
- 膨灰と再石灰化の成否 -

II.おうちでできるむし歯予防
- 膨灰をふせぐセルフケア -

III.むし歯のはじまり(膨灰)の処置
- プロフェッショナルケア -

IV.上手につかたってむし歯予防
- 再石灰化をたすける物質 -

各巻定価(本体12,000円+税)
4巻セット定価(本体45,000円+税)

株式会社 デンタルダイヤモンド社

〒107-0064 東京都千代田区神田1-14-13 松風デンタルビル
TEL:03-219-2571 FAX:03-3215-0707 <http://www.dental-diamond.co.jp>

**精度と信頼
PRECISION & RELIABILITY**

**ナカニシの製品は、
世界120ヶ国以上で
愛用されています。**

NSK 株式会社 ナカニシ

〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700
TEL:0289-64-3360 FAX:0289-62-5636
<http://www.nsk-nakanishi.co.jp>

tuv
ISO 9001
ISO 14001

from student

バングラディッシュスタディツアーに参加して

北海道大学歯学部冒險歯科部(仮)

五年 新美完

◆今回の活動について

スタディツアーは平成十四年八月十五日から二十日まで行われました。引率は北海道大学歯学部・滝波修一先生で、カウンターパートは、北大に留学していたことのあるカン先生。当時六年生の村井真介がプロジェクトリーダーを務め、他に参加学生計七人という構成でした。

主な訪問機関は国立タツカ歯科大学、北大OBが設立したサツポロデントタルケアとサツポロデントタルカレッジ、WHO協力機関であるバーデム病院などでした。

今回のツアーで一番良かったことは、「普段見えない世界が見られたこと」。現地の歯科学生のみならずと交流したり、実際に見て、感じなくては分からないことに接する。バングラディッシュはどんな国で、日本の間にどのような違いがあるか。翻つて、日本の歯科事情がどのような状況なのか。医療とは何か。自分に来ることは何か。そういったことに

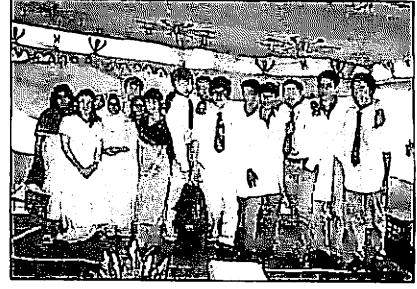
ついて、一つのものを考える上での基準出来たことは、ツアーの計り知れない成果の一つだったと思います。例えば、インフラや教育制度の違いは言うに及ばず、現地の学生たちの講義に対する姿勢についても驚かされました。バングラディッシュでは、大学に進学できるのは社会的に「最」上流階級の人たちですから、自分たちが学問を習得していることに底知れない誇りを持っています。ですから講義には良い意味での緊張感がありますし、生徒のあいだで、強い切磋琢磨の気風が漂っているのが非常に印象的でした。また、臆することなく発言し、特にサツポロデントタルカレッジでは、学生さんから日本の状況について色々な意見交換がなされました。日本の学生だったら…と考えると、身につまされるものがありました。

今回の行程を振り返ると、全て驚きの連続だったことに気づかされます。やはり学生の時期にこのような機会を持ったことは、今後の方向を考えるうえで素晴らしい経験になったと思います。今後も色々な企画を通じて、世界を俯瞰できる視点を模索していければと思います。

第二回歯科学生研修会報告

東京歯科大学四年 中村彩花

四月十一日、春らしいの陽気の下、東京国際交流館において標記研修会が開催されました。今回のコーディネートでもある阿部先生の司会で開会し、深井会長の挨拶に続き、日大松戸・国際保健部、北大・冒險歯科、東歯大・国際医療研究会、東歯南大



バングラディッシュ・スタディ・ツアー 現地のみなさんと一緒に…

による各国で行われた活動の報告が行われました。また、アジア太平洋歯科学生会議の活動報告、小宮先生によるJICAにおける歯科についての最新報告と質疑応答が行われ、活発な意見交換がなされました。その後、村居前会長の挨拶、懇親会を兼ねたバーベキューを皆で楽しみ、閉会となりました。

歯科学を学び、将来の期待と不安が入り混じる現在、先生方による貴重な国際の場でのお話は、歯科医師という職業の更なる豊かな実りを予感させ、同じ道を志す仲間との交流はとびきりのスパイスとなったことと思います。これからもこのような会が持てること、これを機に国際協力や交流に興味をもっている歯科学生同士の結びつきがひろがることを期待します。

ご協力いただいております

スーパーボンドは、1982年に発売以来基本組成を全く変えておりません。

矯正に、補綴物の装着に
動揺歯の固定に
支台梁道に、垂直破折歯の保存に
生活歯牙歯切削面の保護に

信頼と実績の
多目的歯科用接着材料

スーパーボンド

サンメディカル株式会社
フリーダイヤル：0120-418-303
URL: http://taihei.co.jp/sunmedial/